

## フィンテック市場 113 億ドルに拡大へ

金融と IT テクノロジーを繋げるため、多くのデジタルソリューションがフィンテックのエコシステムを構築しているが、我々「人間」は、このエコシステムの中で最も大きな役割を担っている。

IT テクノロジーの発展著しい昨今のベトナムでは、フィンテック関連企業にとっても非常に良い環境が整い始めてきている。2015 年 10 月、起業家と投資家を繋げることを目的に、ファンド運用会社ドラゴンキャピタルとスタンダードチャータード銀行がスポンサーとなり、ベトナム・フィンテック・クラブがホーチミンで発足している。また、今年 6 月には、アジア最大級のフィンテックイベント「Blockfin Asia 2016」が開催された。

インターネットユーザー数や取引金額に目を向けると、ベトナムの総人口に占めるインターネット使用率は 45% (2015 年) で、9,130 万人の総人口の内 4,100 万人はネットユーザーである。ネットユーザーの 62% はオンラインショッピングを利用し、その内半数近い 48% がネットバンキングで支払いを済ませる。2016 年、ベトナム国内のフィンテック市場総取引金額は約 53 億ドルであった。今後、さらに拡大するとみられ、2020 年には約 113 億ドル規模に達すると予想される。

フィンテック市場の約 99% はデジタルペイメントによる取引で、ベトナム国内スタートアップ企業 39 社中 22 社はデジタルペイメントに関連した企業だ。E ウォレット MoMo で知られる MService JSC は、全国 63 省の内 45 省に約 150 万人のユーザーを誇るフィンテック企業だ。2016 年 3 月にはスタンダードチャータード銀行とゴールドマンサックスから 2,800 万ドルの融資を受け、国内事業拡大を目指している。

国内のフィンテック市場が加速し始める一方で、ベトナムのフィンテック業界の発展に障壁となりうる問題も残されている。市場の発展に欠かせない法整備がその 1 つだ。現在の法制度では、E コマースなどの基本的な電子商取引に関する規制は存在するが、IT テクノロジーを使った金融サービスに関する法律は未だ整っていない。また、政府による海外送金の規制や既存の金融機関が市場で大きなパワーを持っていることも、Fintech 業界発展の障壁と考えられる。

今後、法整備や金融規制の緩和、既存金融機関との共存を可能にすることで、ベトナム市場参入を目指す海外スタートアップ企業や国内起業家にとって、挑戦しがいのある市場へと成長するのではないだろうか。ベトナムのフィンテック市場の更なる発展に今後も注目したい。

参照：

1. <http://fintechnews.sg/vietnam-fintech-startups/>
2. <https://www.statista.com/outlook/295/127/fintech/vietnam#>
3. <https://momo.vn/>



4. <http://asia.nikkei.com/Business/Companies/Vietnam-fintech-startup-receives-28-million-from-Standard-Chartered-Goldman-Sachs>
5. <http://vn.siliconvalley.com.vn/>
6. <http://english.thesaigontimes.vn/43550/Vietnam-FinTech-Club-launched.html>
7. <http://www.blockfin.asia/>

